

会告 I

2026 年度第 74 回日本輸血・細胞治療学会学術総会のご案内（第 5 報）

会 期：2026 年 5 月 14 日（木）～5 月 16 日（土）

会 場：パシフィコ横浜ノース 3F, 4F
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1 丁目 1-2

テ ー マ：「安全な輸血・細胞療法とその先へ」

会 長：岡崎 仁（東京大学医学部附属病院 輸血部）

副 総 会 長：佐藤 智彦（東京慈恵会医科大学附属病院 輸血・細胞治療部）
名倉 豊（東京大学医学部附属病院 輸血部）

第 74 回学術総会事務局：

東京大学医学部附属病院 輸血部
〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1
TEL：03-5800-8794 FAX：03-3816-2516

運営事務局：

株式会社メッド
〒108-6028 東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 28 階
TEL：03-6717-2790 FAX：03-6717-2791
E-mail：74jstmct@med-gakkai.com

学会本部事務局（学会入会申込等）：

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会 事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-14 ユニテビル 5 階
TEL：03-5804-2611 FAX：03-5804-2612
E-mail：info@mail.jstmct.or.jp

演題募集期間：2025 年 9 月 10 日（水）～11 月 5 日（水）

締め切りました。多数のご応募をいただきありがとうございました。

参加登録期間：2026 年 2 月上旬頃、学術総会ホームページより開始予定

第 74 回学術総会ホームページ：<https://med-gakkai.jp/74jstmct/>

プログラム（予定/一部仮題）：

特別講演

1. 臍帯血由来幹細胞の生体外増幅
2. ロボット手術の進歩と輸血

招請講演

1. The usefulness of new blood products in cases of massive bleeding

2. Respiratory complications of transfusion
3. 海外のPBMの実施状況について
4. ISBT mission, vision and activities as we approach the 2028 ISBT conference in Yokohama

教育講演

1. 血栓・止血
2. 論文投稿のすゝめ
3. 輸血教育における多職種連携について
4. 免疫療法が拓く時代に自家造血幹細胞移植は何を担うのか—多発性骨髄腫を中心に
5. HLA 半合致移植の現状と成績
6. 研究倫理・利益相反
7. CADの適切な診断に向けて～CAD関連検査法の解説～
8. 非溶血性輸血副反応
9. 本邦の新規血液製剤の開発に向けて
10. 「輸血の有効性・安全性の評価および適正使用推進ガイド」の要点と活用法
11. 輸血療法の注意点～安全管理の視点から～

シンポジウム

1. 中小医療機関における輸血関連検査の現状と協力体制
2. 若手の登竜門
3. CAR-T細胞療法, その先へ
4. 輸血教育における多職種連携について
5. 日本組織適合性学会合同シンポジウム
6. 臨床輸血看護師が担う輸血医療の安全と現場実践
7. Asian Symposium (TSBT, KSBT, Thai Red Cross, JSTMCT)
8. コンピュータクロスマッチについて考える
9. わたし, 論文書けますか?—看護師筆頭の論文を学会誌に出そう—
10. (日本再生医療学会合同シンポジウム) 遺伝子・細胞治療の現状とその先へ—安全性・有効性・医療経済の観点から—
11. 輸血検査症例検討会
12. 血液型不適合胎児新生児溶血性疾患
13. 医療制度の変化に伴い「在宅輸血」を考える
14. 緊急輸血(大量輸血)における検査技師(輸血部門)の関わり方について

パネルディスカッション

1. The Next Generation of Transfusion Strategies: Frontiers in Critical Care (大量出血症例に対する最新の輸血療法について)
2. 次世代リーダー技師によるオープンディスカッション—これからの輸血細胞療法を見据えた人材育成・業務改善・体制整備—
3. 特殊環境の現場から学ぶ輸血看護: 透析・在宅・小児・手術・産科の実践
4. 地域の輸血安全における合同輸血療法委員会の役割
5. 他職種からみた臨床検査技師のタスクシフト—どこまでの業務を行える(行う)のかわからない, 相互理解の重要性—
6. アフェレーシスナースの今後の展望—他職種からの期待とナースからの応答

サテライトセミナー

1. 合同輸血療法委員会が推進する輸血医療の適正化
2. フローサイトメトリーによるCD34陽性細胞数測定研修セミナー

3. 病院情報システム
4. 輸血検査技術講習会委員会（検査技師リフレッシュャーコース）

指定教育セミナー

1. アフェレーシスナーズの役割と安全対策—アフェレーシスナーズの存在意義
2. 認定輸血検査技師に求められること（認定輸血検査技師制度協議会 試験委員会）
3. 細胞治療に必要な細胞処理・検査に関する技術講習会（学会認定アフェレーシスナーズ制度指定講習会）
4. 学会認定・臨床輸血看護師カリキュラム委員会ブラッシュアップセミナー
5. I & A Q & A
6. I & A 視察員養成講習会

他企画

共催シンポジウム，共催パネルディスカッション，共催セミナー，一般演題（口演），一般演題（ポスター），ガイダンス，日本血小板・顆粒球型ワークショップ 等

その他：

- ・ AIによる自動翻訳（海外セッション）等を計画しています。
- ・ 本学術総会より参加費が下記の通りとなります。

| | |
|-----------|---------------|
| 名誉会員/特別会員 | 無 料 |
| 評議員/一般会員 | 12,000 円（不課税） |
| 非会員 | 15,000 円（内 税） |